

なかよし通信

野洲市なかよし交流館

指定管理者 NPO法人YASUほほえみクラブ

野洲市富波甲1339番地24 電話・FAX 077-587-6511

<http://www.waiwai-nakayosi.sakura.ne.jp> E-mail nakayoshi@coast.ocn.ne.jp

赤い羽根共同募金 特集号

野洲市なかよし交流館では
まだ少し先のお話ですが、
本年12月2日に行われる第5回びわ湖若鮎駅伝(障がい者駅伝)に向けて
一区切りの年ととらえ、これまでよりパワーアップした大会にしたいと
スタッフ一同考えております。
その第一弾として、
資金面でより多くの人たちにご協力願えないかと、考えました。

皆さまもすでにご存じの通り、2020年には東京でオリンピックが開催されます。同時に
パラリンピックも開催されます。
スポーツを通じて健常者、障がいのある人たちが共に支えあい、理解を深めるとても良い
機会であると考えます。
幸いなことに、ここ滋賀県においては2024年に2回目の国体が開かれます。
湖国のスポーツ熱はますます盛り上がることになるでしょう。

私たちが立ち上げた、障がい者駅伝も回を重ね、いろんな人たちに認知されるようになって
きました。参加者も少しずつですが増えつつあります。しかし、この現状に満足しては
いけないと思っています。より多くの人たちが集い、ともに心地よい汗を流し、障がいの
あるなしを問わず、交流を深めることが大切であると考えます。

このような大会を応援してください。
よろしく願いいたします。

今回は赤い羽根共同募金として、取り組みます。



みなさん、赤い羽根ってご存知ですよ
もしかして《募金??》って思われた方、大正解です。

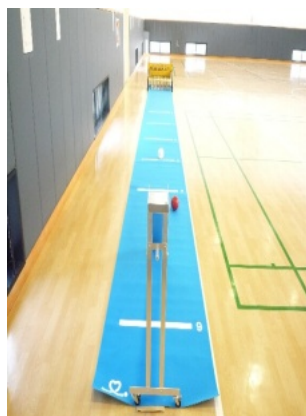
一定の期間、街頭なり、イベント等で行われる赤い羽根の募金活動のことです。

実は昨年、野洲市なかよし交流館の名前で、
赤い羽根共同募金 平成28年度「滋賀のまちを良くするしくみ」助成事業
というものにダメ元で申し込んだところ、審査を経て、助成決定の知らせを頂いたのです。
な、な、なんとその助成金額は60数万円というもの。ビックリ仰天。その後じわじわと
喜びが込みあがってくるという経験を久しぶりに味わうことができました。

「あれも欲しいな、これもいいね、」とカタログを見ながら、吟味し、結果
以下の遊具を購入させていただきました。



『囲碁ボール』



『ビンボーリングセット』



『ブロックマット』



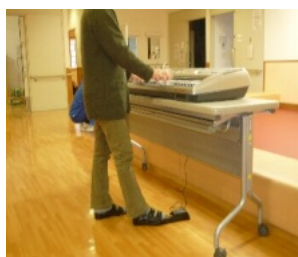
『ターゲットゲーム』



『音響セット例』



『テント』



『カシオサスティーンペダル』



『スピーカー』



『カホン』

今後利用者の方々に自由にお使いいただくことは無論のこと、イベント事業等でも使用する予定です。